



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 ワシントンホテル株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4691 URL <https://www.washingtonhotel.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 内田 和男
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理財務部部长(氏名) 森 良一 (TEL) 052(745)9036
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,567	—	2,204	—	2,105	—	1,391	—
2019年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,397百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	130.80	—
2019年3月期第3四半期	—	—

(注) 当社は2019年3月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	29,067	15,474	53.2
2019年3月期	25,131	11,729	46.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 15,474百万円 2019年3月期 11,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	20,835	△2.7	1,938	△35.2	1,809	△36.2	1,184	△30.5
								107.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は【添付資料】8ページ「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期3Q	12,170,000株	2019年3月期	10,100,000株
2020年3月期3Q	4,850株	2019年3月期	4,850株
2020年3月期3Q	10,635,804株	2019年3月期3Q	10,095,150株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)における宿泊市場は、観光庁の宿泊旅行統計調査「日本人延べ宿泊者数」によると、10連休があった4月と5月を除き6月以降は12月までの7ヶ月連続で前年同月を下回って推移をしております。また、日本政府観光局(JNTO)による訪日外国人旅行者数については、8月に前年同月比伸び率がマイナスに転じて以降、9月はラグビーワールドカップの影響で増加したものの、10月以降は再びマイナスになって推移しており、7月頃から顕在化した日韓関係の悪化により韓国からの訪日客減少の影響が出ております。加えて、大都市圏をはじめとした複数の都市においては新設ホテルの増加が著しく、需給関係が厳しくなっております。

このような環境下、当社は国内外の旅行会社との提携先を増やす等の関係強化に加え、国内客の集客のためにLINEやメルマガを通じた割引クーポンや、上場記念優待券の配布などを実施したほか、インバウンドにおいては特に韓国の減少影響を埋めるべく、中国・東南アジアに注力した営業を強化するなど、売上の拡大を図ってまいりました。

しかしながら、国内旅行会社からの送客等は増加したものの、期待されていたラグビーワールドカップの影響が限定的であったことや、稼ぎ時である10月の台風影響もあり、宿泊需要全体の低下分を補うことができず、客室稼働、客室単価ともに当初想定を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高16,567百万円、営業利益2,204百万円、経常利益2,105百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1,391百万円となりました。なお、当社はホテル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,936百万円増加の29,067百万円となりました。これは主に現金及び預金が2,029百万円、固定資産が1,819百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ191百万円増加の13,593百万円となりました。これは主に未払金が72百万円、賞与引当金が77百万円、未払法人税等が185百万円減少した一方、長期借入金金が256百万円、資産除去債務が249百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,744百万円増加の15,474百万円となりました。これは主に資本金及び資本剰余金合計が2,508百万円、利益剰余金が1,229百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想などの将来予測情報に関する説明については、本日（2020年2月13日付）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ 2. 業績予想の修正理由」に記載のとおりであり、客室稼働、客室単価は当初想定の水準を下回る見込みです。

なお、今後の見通しについては、2020年1月から顕在化した新型コロナウイルスに関連した肺炎の感染拡大の歯止めがかからない中、中国関連の予約キャンセルのほか、今後も集会やイベント等の中止が懸念されるなど、宿泊需要全体が押し下げられることによる影響も加わることが想定されるため、これらも減少影響として見込んでおります。

2020年3月期 通期連結業績予想数値（2019年4月1日～2020年3月31日）は下表のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 22,234	百万円 2,565	百万円 2,426	百万円 1,727	円 銭 158.35
今回修正予想（B）	20,835	1,938	1,809	1,184	107.46
増減額（B）－（A）	△ 1,399	△ 627	△ 617	△ 543	—
増減率（%）	△ 6.3	△ 24.4	△ 25.4	△ 31.5	—
（参考）前期連結実績 （2019年3月期）	21,410	2,988	2,836	1,704	168.81

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,187,981	5,217,387
売掛金	889,512	895,725
原材料及び貯蔵品	44,601	69,794
その他	522,650	578,718
流動資産合計	4,644,745	6,761,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,607,054	7,424,990
土地	5,511,837	5,540,337
リース資産(純額)	1,770,410	1,722,980
建設仮勘定	1,739,285	1,537,322
その他(純額)	283,978	329,105
有形固定資産合計	14,912,566	16,554,734
無形固定資産		
ソフトウェア	175,299	145,783
その他	25,541	35,237
無形固定資産合計	200,841	181,021
投資その他の資産		
投資有価証券	207,991	211,179
繰延税金資産	337,154	334,485
差入保証金	4,686,505	4,890,253
長期貸付金	1,260	990
その他	160,555	153,354
貸倒引当金	△19,650	△19,650
投資その他の資産合計	5,373,817	5,570,613
固定資産合計	20,487,225	22,306,369
資産合計	25,131,971	29,067,996

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	242,459	318,823
短期借入金	1,020,200	1,040,000
1年内返済予定の長期借入金	935,791	953,034
リース債務	39,544	40,683
未払金	1,146,935	1,074,598
未払法人税等	508,224	322,237
賞与引当金	163,069	85,584
役員賞与引当金	12,000	—
ポイント引当金	139,279	138,271
その他	782,060	759,629
流動負債合計	4,989,565	4,732,861
固定負債		
長期借入金	5,675,761	5,931,848
リース債務	2,061,133	2,030,476
繰延税金負債	1,297	1,297
再評価に係る繰延税金負債	421	421
未使用商品券等引当金	28,370	27,793
役員退職慰労引当金	37,740	37,740
資産除去債務	182,266	432,242
その他	425,797	399,070
固定負債合計	8,412,788	8,860,890
負債合計	13,402,354	13,593,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	95,000	1,349,161
資本剰余金	4,668,552	5,922,713
利益剰余金	7,927,754	9,157,376
自己株式	△1,293	△1,293
株主資本合計	12,690,013	16,427,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△792	2,432
繰延ヘッジ損益	△14,151	△10,693
土地再評価差額金	△945,452	△945,452
その他の包括利益累計額合計	△960,396	△953,713
純資産合計	11,729,617	15,474,243
負債純資産合計	25,131,971	29,067,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	16,567,149
売上原価	13,547,405
売上総利益	3,019,744
販売費及び一般管理費	815,213
営業利益	2,204,530
営業外収益	
受取手数料	8,392
受取保険料	3,497
その他	7,554
営業外収益合計	19,444
営業外費用	
支払利息	95,684
上場関連費用	20,447
その他	2,273
営業外費用合計	118,405
経常利益	2,105,569
特別利益	
固定資産受贈益	4,131
特別利益合計	4,131
特別損失	
固定資産除却損	7,713
特別損失合計	7,713
税金等調整前四半期純利益	2,101,987
法人税等	710,842
四半期純利益	1,391,144
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,391,144

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,391,144
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	3,224
繰延ヘッジ損益	3,457
その他の包括利益合計	6,682
四半期包括利益	1,397,826
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,397,826

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、2019年10月18日に東京証券取引所、名古屋証券取引所市場第二部に上場いたしました。上場にあたり、2019年10月17日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による公募）による新株式の発行1,800,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,090,575千円増加しております。

また、2019年11月18日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出に関連した第三者割当増資）による新株式270,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ163,586千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における資本金は1,349,161千円、資本準備金は3,754,161千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、重要な個別項目を調整した上で、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、ホテル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。